

第10号様式（第26条関係）

公共職業訓練等受講証明書兼技能習得手当に相当する退職手当等支給申請書				
① 証明を受ける受給資格者	氏名		受給資格証番号	
	住所又は居所			
② 証明対象期間		年 月 日から 年 月 日まで		
③ 公共職業訓練等が行われなかった日				
④ 公共職業訓練等を受けなかった日	⑤ 疾病又は負傷による場合			
	⑥ ⑤の理由以外でやむを得ない理由がある場合			
	⑦ やむを得ない理由がない場合			
⑧ 備考				
上記事実に誤りのないことを証明する。 年 月 日 （公共職業訓練等を行う施設の長の職氏名） 印				
⑨ ②の期間中に就職，就労，内職又は手伝いをしましたか。			ア した イ しない	
⑩ ②の期間中に内職又は手伝いをして収入を得ましたか。			ア 得た イ 得ない	
上記のとおり申告します。 （宛先）松山市長 受講者氏名				
※処理欄	基本手当	技能習得手当		寄宿手当
		受講手当	通所手当	

注

- 1 公共職業訓練等を受けている施設において証明を受けた後，受給資格者証を添えて市長に提出すること。
- 2 ※印欄には，記載しないこと。

記入例

第10号様式（第26条関係）

公共職業訓練等受講証明書兼技能習得手当に相当する退職手当等支給申請書				
① 証明を受ける受給資格者	氏名	〇〇 〇〇	受給資格証番号	〇〇 - 〇〇
	住所又は居所	松山市〇〇町〇〇番〇〇号 〇〇マンション〇〇号		
② 証明対象期間		令和〇年〇〇月〇〇日から令和〇年〇〇月〇〇日まで		
③ 公共職業訓練等が行われなかった日		〇、〇、〇、〇、〇、〇〇、〇〇、〇〇日		
④ 公共職業訓練等を受けなかった日	⑤ 疾病又は負傷による場合	〇、〇日		
	⑥ ⑤の理由以外でやむを得ない理由がある場合	〇日		
	⑦ やむを得ない理由がない場合	〇日		
⑧ 備考		太枠内は公共職業訓練等の施設に記入押印を依頼してください。		
上記事実に誤りのないことを証明する。 令和〇年〇〇月〇〇日 （公共職業訓練等を行う施設の長の職氏名） 〇〇〇施設 施設長 〇〇 〇〇 印				
⑨ ②の期間中に就職，就労，内職又は手伝いをしましたか。			ア した <input checked="" type="radio"/> しない	
⑩ ②の期間中に内職又は手伝いをして収入を得ましたか。			ア 得た <input checked="" type="radio"/> 得ない	
上記のとおり申告します。 （宛先）松山市長 <div style="text-align: right;">受講者氏名 〇〇..... 〇〇.....</div>				
※処理欄	基本手当	技能習得手当		寄宿手当
		受講手当	通所手当	

注

- 1 公共職業訓練等を受けている施設において証明を受けた後，受給資格者証を添えて市長に提出すること。
- 2 ※印欄には，記載しないこと。